
日本女子大学
現代女性キャリア研究所彙報
2010 年度

●研究事業

- ・女性の多様なキャリア開発のための基礎的研究―「女性とキャリアアーカイブ」構築へむけて 現代女性キャリア研究所 代表 岩田正美
- ・専門学校生を中心にした女性の職業キャリアに関する研究 中村三緒子
- ・日本の家族に関するトレンド分析 永井暁子
- ・日本の地域社会特有の家族特性に関するトレンド分析 永井暁子
- ・ユニバーサルアクセス時代の日本における高大接続の再定義 尾中文哉
- ・「生殖倫理」と女性 杉山直子

●教育支援

- ・教養特別講義2の講師選定、および同講義の課題図書選定をおこなった。
- ・キャリア女性学副専攻（西生田キャンパス）と、現代女性とキャリア連携専攻（目白キャンパス）それぞれと相互に情報交換をおこなった。

●講演会・シンポジウム等の開催

- ・シンポジウム 2010 年 10 月 30 日（土）目白キャンパス新泉山館大会議室
「生殖革命」と人間の未来
～生殖医療と人権／青木やよひの問題提起からの出発～
知と文明のフォーラム／人間社会学部文化学科との共催
- ・講演会・シンポジウム 2010 年 12 月 4 日（土）目白キャンパス新泉山館大会議室
「女性と社会調査」～ 社会調査は女性の生き方を変えたのか？～
講演会：『タイ女性と社会調査』
チェンマイ大学社会学科准教授 ヴィラダー・ソムサワット氏
シンポジウム：『戦後日本の女性とキャリアに関わる社会調査とデジタル
保存：1975 年以降の動向』

現代女性キャリア研究所主催、私立大学戦略的研究基盤整備支援事業

- ・シンポジウム 2011 年 2 月 20 日（日）目白キャンパス百年館 506 会議室
「イクメン」の時代 ～女性のキャリアと子育て支援を考える～
人間社会学部現代社会学科・現代社会論専攻との共催
- ・日本女子大学現代女性キャリア研究所 紀要 第2号『現代女性とキャリア』発行
- ・「ニュース・レター」発行

●女性とキャリアに関する社会調査のデータベース（試作盤）完成

- ・国際婦人年（1975 年）以降に実施された、女性とキャリア（生き方）に関する社会調査を多数収集。その詳細書誌データをデータベース化し、ネット上での公開にむけ試作盤が完成。2011 年 4 月より公開開始。（<http://search.riwac.jp/>）